

様式第2号（第3条、第6条、第7条及び第8条関係）

事業計画書（実績書）

令和7年9月1日

団体名 綾部鉄工工業協同組合

事業の目的 （何のために行う事業なのかなど、事業の趣旨や目的を記入してください。）	綾部市の地域住民を対象とした事業を行うことによって地域のにぎわいを創出し、また小学生・中学生にものづくりの楽しさを感じてもらうことで将来は地元企業でものづくりに携わって頂くことを期待した事業。
事業の名称	その場で作るロボットコンテスト
事業費 （市補助金）	327,943円 (130,000円)
補助金の使途 （団体活動のどんな事業経費に補助金が充当されるか記入してください。）	設営費 広報費 謝金 旅費 諸費 等
事業実施期日	令和7年8月2日(土)
事業実施場所	あやべ・日東精工アリーナ2階
事業の概要 （事業の実施方法、内容について記入してください。）	小学4年生以上の児童および中学生を対象にした事業で、ロボットキットの組み立てに加え、そのロボットに改造を施し競技ステージの障害物をいかに速くクリアできるかを競うコンテストを実施。 参加者は競技ルールを理解した上で、より有利に進めるために創意工夫を凝らしながらロボットの製作に取り組んだ。 当日は吉本興業所属の芸人が司会および競技中の実況を担当し、巧みな話術によって、参加者のみならず保護者や一般見学者など、多くの市民の皆様にも楽しんでいただくことができた。 来場者:約50名
補助金の効果(成果) （計画書では期待できる効果を、実績書では得られた成果を記入してください。）	事業当日は、市民の方々の参加に加え、メディアの取材もあるなど一定の賑わいを創出することができた。 また、市民の方々が「ものづくり」に興味をもってもらうきっかけになったと同時に、綾部市内で事業を営む大人との交流、学校を越えた小学生・中学生同士の交流により郷土愛を育むことができた。

様式第4号（第3条、第7条及び第8条関係）

収支予算書(計算書)

令和7年9月1日
団体名 綾部鉄工工業協同組合
(単位 円)

収入の部	区 分	予算額	収入済額	明 細
	市補助金	130,000	130,000	
	自己資金	198,619	197,943	
	合 計	328,619	327,943	
支出の部	区 分	予算額	支出済額	明 細
	設営費	126,500	114,750	競技ステージ等
	広報費	22,800	15,000	ポスター、チラシ
	謝金	103,860	104,260	吉本興業(うち、対象30,000円)
	旅費	6,140	5,740	交通費5,740円
	諸費	9,920	30,240	イベント保険等
	資材費	45,000 (対象外)	47,954	タミヤロボクラブ ト、改造材料(対象外)
	雑費	14,399 (対象外)	9,999	トロフィー (対象外)
	合 計	328,619	327,943	(対象:195,730円)
差 引		0	0	